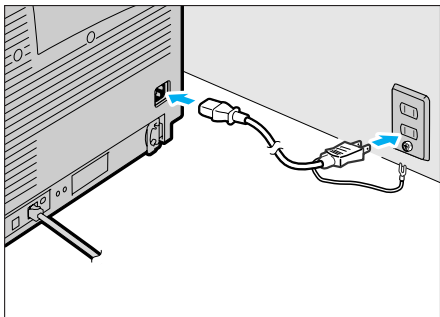
印刷する

印刷の基本的な手順をWindowsとMacintoshに分けて説明します。

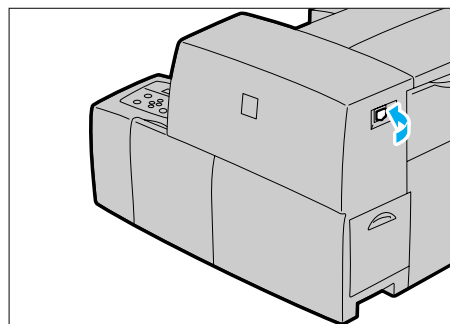
4.1 印刷する（Windows）

Windows で印刷するときの手順について説明します。Mac OS 8.6 〜 9.x の手順は「4.2 印刷する（Mac OS 8.6〜9.x)」（145 ページ）で、Mac OS X の手順は「印刷する（Mac OS X)」（159 ページ）で説明しています。

Step1 B900 / B900N の電源を入れる

1 **電源コードが接続されていることを確認する。**

2 **[電源スイッチの「｜」の側を押して、電源を入れる。**

⇒操作パネルに次のように表示されます。

補足

▮ はインクの残量を示します。

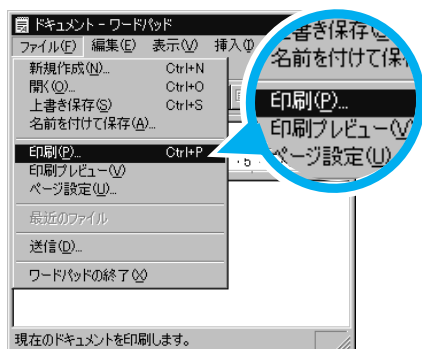
Step2 印刷を開始する

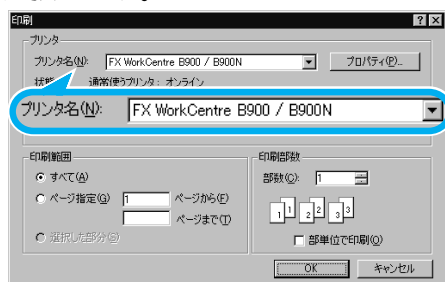
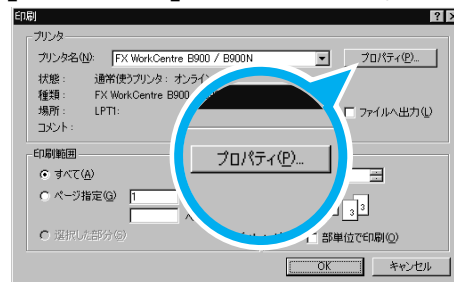
補足

- Windows 98で印刷する場合を例にして説明します。
- 使用するアプリケーションソフトによって、表示される画面が異なることがあります。

① プリンタードライバーの設定画面を開く

1 **アプリケーションソフトを起動して、印刷する文書を開く。**

2 **［ファイル］メニューの［印刷］をクリックする。**

3 **［プリンタ名］が B900 / B900N になっていることを確認する。**

［プリンタ名］が B900 / B900N になっていないときは、▼をクリックして表示される一覧から B900 / B900N を選択します。

4 **［プロパティ］をクリックする。**

⇒プリンタードライバーの設定画面（「プロパティ」ダイアログボックス）が表示されます。

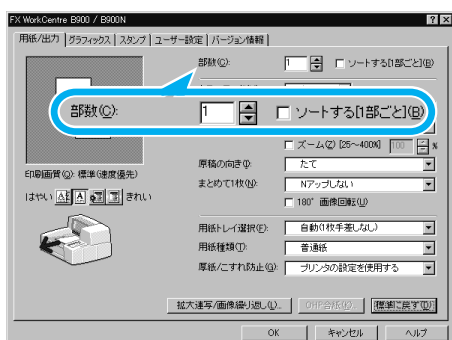
② 印刷の基本的な設定をする

印刷の基本的な設定は、［用紙 / 出力］タブで行います。［用紙 / 出力］タブが表示されていないときは、「プロパティ」ダイアログボックスの［用紙 / 出力］タブをクリックします。

補足

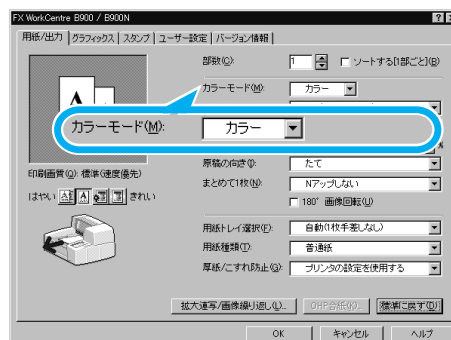
- 長尺紙に印刷する場合は、アプリケーションソフトの種類によって、正しく印刷できないことがあります。その場合は、アプリケーションソフトを起動する前に、コントロールパネルからプリンタードライバーを表示して、［用紙サイズ］を設定してから印刷データを作成してください。→「コントロールパネルからプリンタードライバーを表示する」（144 ページ）
- 定形外の用紙サイズを設定するときや、プリンタードライバーに用意されていないサイズを指定するときは、アプリケーションソフトを起動する前に、コントロールパネルからプリンタードライバーを表示して、［初期設定］タブの「ユーザー定義用紙」ダイアログボックスで、用紙のサイズと名前を登録しておきます。→「コントロールパネルからプリンタードライバーを表示する」（144 ページ）、→［初期設定］タブ（142 ページ）

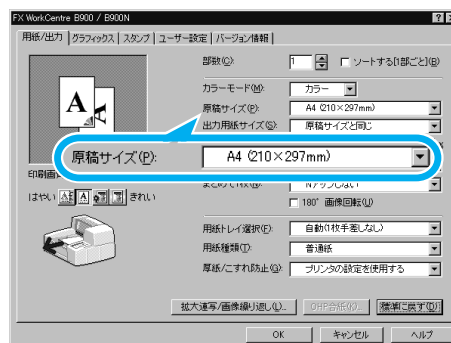
1 ［部数］を設定する。

ソートして印刷するときは、［ソートする［1 部ごと］］をチェックします。

2 ［カラーモード］を選択する。

カラーで印刷するときは［カラー］、白黒で印刷するときは［白黒］、カラーか白黒かを自動的に識別させたいときは［自動］を選択します。

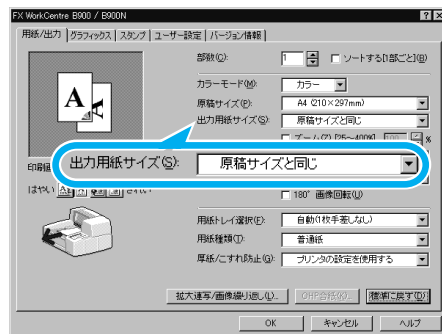
補足

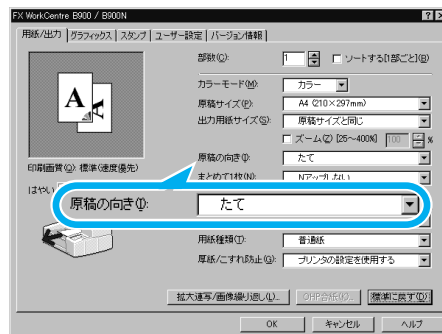
［自動］を選択すると、カラーか白黒かを判別しながら印刷するため、印刷に時間がかかります。

3 ［原稿サイズ］を選択する。

アプリケーションソフトで設定している原稿のサイズを選択します。

4 ［出力用紙サイズ］を選択する。

印刷に使用する用紙のサイズを設定します。

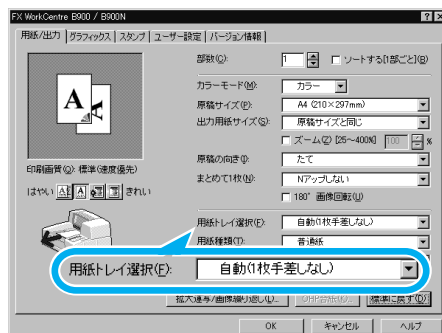
補足

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］が異なるときは、［出力用紙サイズ］で設定している用紙のサイズに合わせて、原稿が自動的に拡大・縮小されます。

5 ［原稿の向き］を選択する。

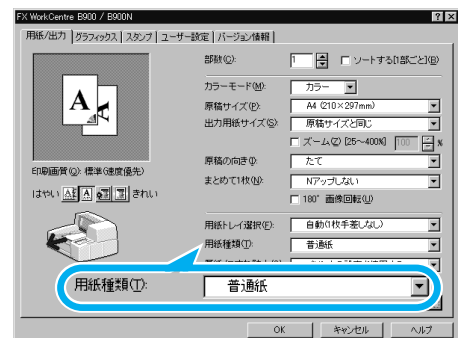
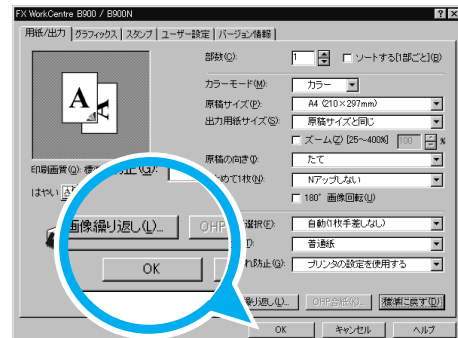
アプリケーションソフトで設定している原稿の向きを設定します。

6 ［用紙トレイ選択］を選択する。

用紙をセットするトレイを選択します。

補足

［自動（1枚手差しなし）］を選択すると、1枚手差しトレイ以外のトレイの中から、用紙の種類やサイズに応じて、自動的にトレイが選択されます。

7 ［用紙種類］を選択する。

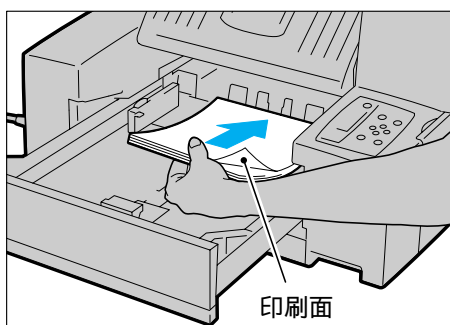
B900 / B900Nにセットしている用紙の種類を選択します。

［用紙種類］を選択すると、用紙種類に合わせて［印刷画質］が自動的に設定されます。

8 設定が終わったら、［OK］をクリックする。

画像の色を調整するときは［グラフィックス］タブ、用紙にスタンプを付けたいときは［スタンプ］タブで、設定します。

詳細は、「印刷条件に関する項目を設定する」（136 ページ）、またはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

③ 印刷を開始する

1 **用紙をセットする。**
B900 / B900N に用紙をセットします。
→「3.2 用紙をトレイ 1 にセットする」（110 ページ）
→「3.3 用紙を 1 枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）
→「3.4 用紙をオプションのトレイにセットする」（125 ページ）

注記！
1 枚手差しトレイに用紙をセットするときは、「印刷」ダイアログボックスの［OK］をクリックしたあとに用紙をセットします。→「3.3 用紙を1枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）

2 **「印刷」ダイアログボックスの［OK］をクリックする。**

⇒印刷が開始されます。

印刷を中止する

印刷を中止するには、まず B900 / B900N の操作パネルで印刷を中止します。そのあと必要に応じて、パソコン側で印刷の指示を取り消します。

1 **操作パネルのディスプレイで、自分が指示した印刷データであることを確認する。**

【プリント　シテイマス】の横に表示されるユーザー名で確認できます。
例：ユーザー名「TARO」、パラレルケーブルで接続して、トレイ 1 の用紙で印刷している場合

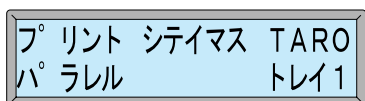
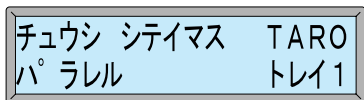
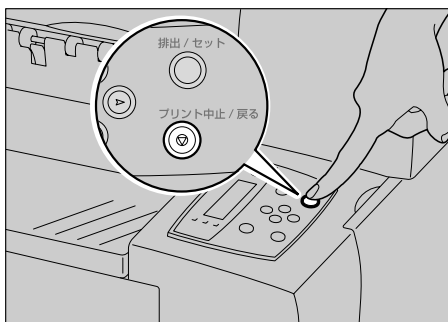
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ　TARO
ﾊﾟﾗﾚﾙ　　　　ﾄﾚｲ1

2 プリント中止 / 戻る **を押す。**

注記！

中止したページは、途中まで印刷されるか、白紙で排出されます。

⇒

ﾁｭｳｼ ｼﾃｲﾏｽ　TARO
ﾊﾟﾗﾚﾙ　　　　ﾄﾚｲ1

が表示されます。

手順 3 以降は、必要に応じて操作してください。

3 **［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックする。**

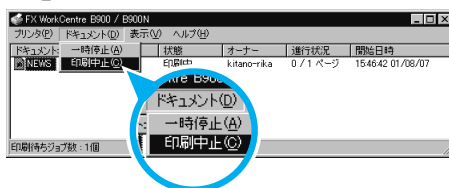
Windows XP の場合は、［スタート］メニューから、［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

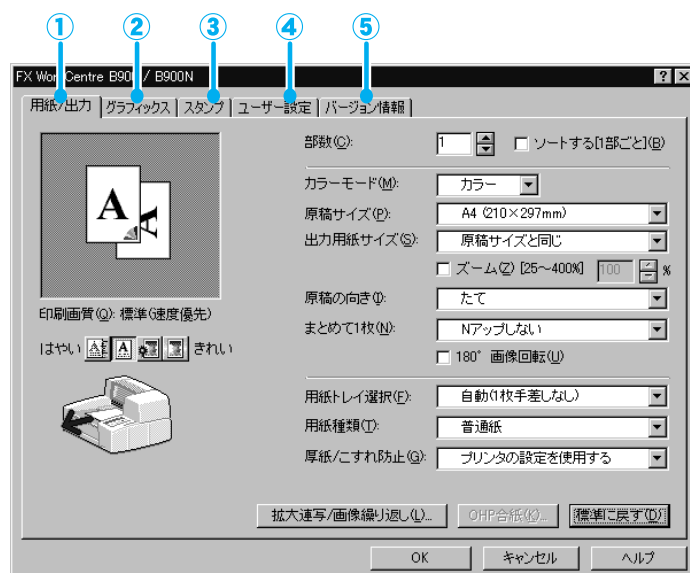
4 **「プリンタ」ウィンドウで B900 / B900N のプリンターアイコンをダブルクリックする。**

⇒B900 / B900N のウィンドウが表示されます。

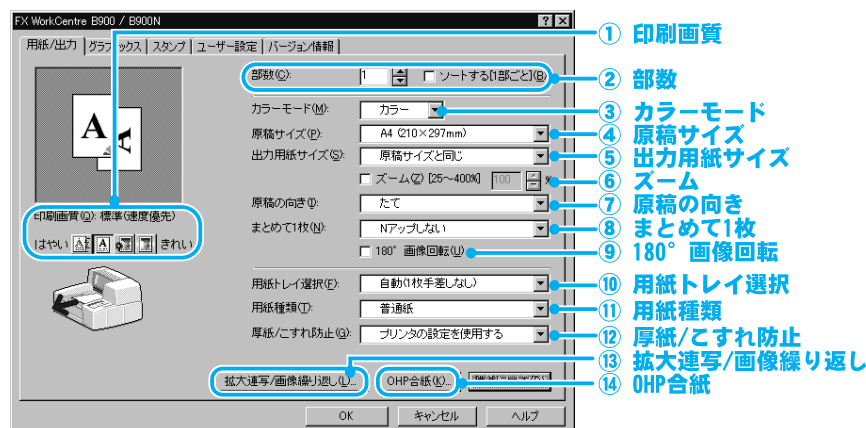
5 **中止したい印刷データを選択する。**

6 **［ドキュメント］メニューの［印刷中止］をクリックする。**

印刷条件に関する項目を設定する

印刷条件に関する項目を設定するための画面を表示する方法は、「① プリンタードライバーの設定画面を開く」（131 ページ）で説明しています。
印刷条件以外に関する設定（B900 / B900N の初期値や取り付けているオプションの構成など）については、「初期値や取り付けているオプションを設定する」（141 ページ）を参照してください。
プリンタードライバーで設定する項目は、いくつかのタブ（メニュー）に分かれています。ここでは、それらのタブの概要について説明します。

補足 ここでは、Windows 98 の画面を例に説明します。

⑤ ［バージョン情報］タブ......... プリンタードライバーのバージョン情報を表示します。

［用紙 / 出力］タブ

① 印刷画質

印刷画質を選択します。選択できる印刷画質は、［用紙種類］で選択している用紙によって異なります。

② 部数

印刷する部数を設定します。複数部印刷するときに、［ソートする［1 部ごと］］にチェックを付けると、1 部ずつまとまるように印刷することができます。チェックを外すと、ページごとにまとまるように印刷します。

③ カラーモード

カラーで印刷するか、白黒で印刷するかを選択します。［自動］を選択すると、原稿がカラーか、白黒かを自動的に判別します。

④ 原稿サイズ

アプリケーションソフトで設定している原稿のサイズを、一覧から選択します。
プリンタードライバーに用意されていないサイズを指定するときは、［初期設定］タブから「ユーザー定義用紙」ダイアログボックスを表示して、用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。→［初期設定］タブ（142 ページ）

⑤ 出力用紙サイズ

印刷に使用する用紙のサイズを選択します。
プリンタードライバーに用意されていないサイズを指定するときは、［初期設定］タブから「ユーザー定義用紙」ダイアログボックスを表示して、用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。→［初期設定］タブ（142 ページ）

⑥ ズーム

チェックを付けると、倍率を指定して拡大・縮小印刷ができます。

⑦ 原稿の向き

アプリケーションソフトで指定している原稿の向きを選択します。

⑧ まとめて 1 枚

1 枚の用紙に、16 ページ分までの連続したデータを割り付けて印刷します。

⑨ 180 ° 画像回転

画像が 180° 回転して印刷されます。
封筒に印刷するときなどに使います。

⑩ 用紙トレイ選択

給紙するトレイを選択します。オプションのトレイを取り付けていて、取り付けているトレイが表示されないときは、［プリンタ構成］タブの設定を確認します。→［プリンタ構成］タブ（143 ページ）

⑪ 用紙種類

印刷に使用する用紙の種類を選択します。

⑫ 厚紙 / こすれ防止

厚紙に印刷するときや、色の濃い写真などを印刷して印刷面がこすれてしまうときに［する］を選択します。厚紙以外の用紙に印刷するときに［する］を選択すると、画質が低下するおそれがあります。

補足

［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

⑬ 拡大連写 / 画像繰り返し

- 拡大連写：原稿を拡大して、複数枚の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙をつなぎ合わせれば、大きなポスターを作ることができます。

注記！

拡大連写の設定をする場合は、［印刷画質］を先に設定してください。拡大連写を設定したあとに［印刷画質］を変更すると、拡大連写は「しない」に変更されてしまいます。

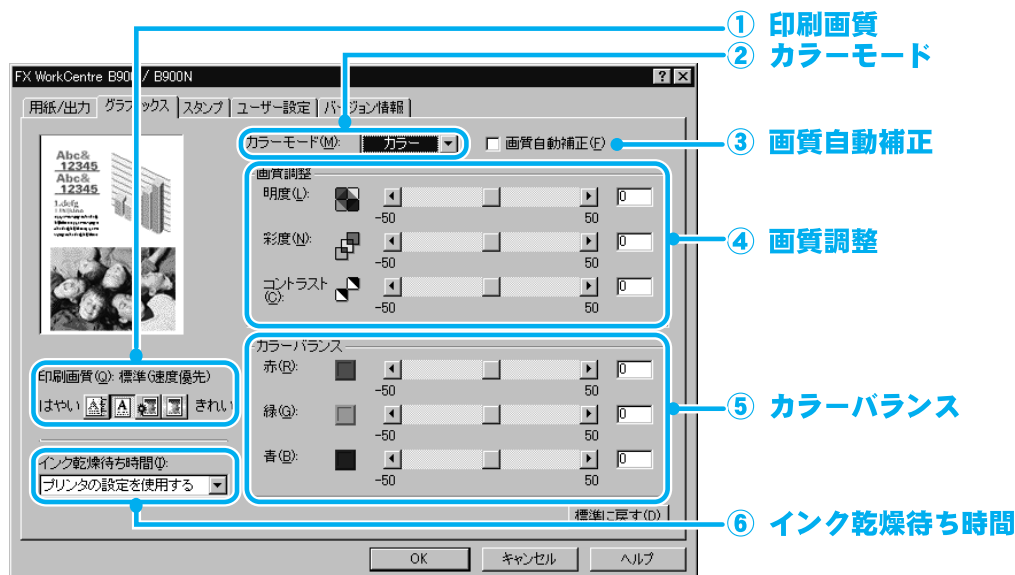
- 画像繰り返し：1ページ分の原稿を、1枚の用紙に複数回割り付けて印刷します。名刺やカードなど、一度にたくさん印刷するときに便利です。

⑭ OHP 合紙

OHP フィルムを 1 枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。OHP フィルムどうしがくっつくのを防ぎます。オプションのトレイを取り付けているときに使用できます。

［グラフィックス］タブ

カラーで印刷するときの、画質やカラーバランスを調整します。

① **印刷画質**

印刷画質を選択します。選択できる印刷画質は、［用紙 / 出力］タブの［用紙種類］で選択している用紙によって異なります。

→「［用紙 / 出力］タブ」（137 ページ）

② **カラーモード**

カラーで印刷するか、白黒で印刷するかを選択します。［自動］を選択すると、原稿がカラーか、白黒かを自動的に判別します。

③ **画質自動補正**

カラーで印刷するときに、画質を自動的に調整します。

スキャナーやデジタルカメラで取り込んだ写真の色味が違うときや、適正な明るさが得られなかったときなどに効果があります。

補足

Windows NT 4.0 では、この機能は使用できません。

④ **画質調整**

カラーで印刷するときに、明度、彩度、コントラストを調整します。

⑤ **カラーバランス**

カラーで印刷するときに、赤、緑、青のカラーバランスを調整します。

⑥ **インク乾燥待ち時間**

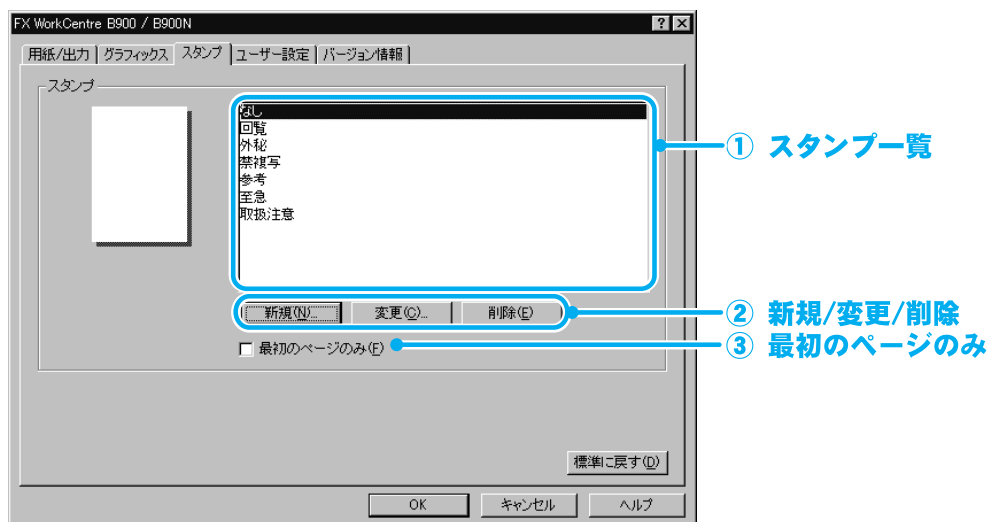
インクの裏写りが気になるときや、インクが乾燥しにくい用紙を使っているときなどに、インクの乾燥待ち時間を長くします。［長く］、［やや長く］を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定にかかわらず、インクの乾燥待ち時間を長くすることができます。

補足

［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

［スタンプ］タブ

原稿の上にスタンプを押すようなイメージで、「至急」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。自分でオリジナルのスタンプを作成することもできます。

 スタンプについて詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

① スタンプ一覧

使用するスタンプを選択します。
あらかじめ用意されているスタンプのほかに、オリジナルのスタンプを作成することもできます。

② 新規 / 変更 / 削除

- 新規：スタンプの文字や色、位置などを設定して、オリジナルのスタンプを作成します。
- 変更：オリジナルのスタンプを変更します。あらかじめ用意されているスタンプは変更できません。
- 削除：オリジナルのスタンプを削除します。あらかじめ用意されているスタンプは削除できません。

③ 最初のページのみ

スタンプを最初のページだけに付けます。

［ユーザー設定］タブ

［用紙 / 出力］、［グラフィックス］、［スタンプ］の各タブで設定している印刷条件に、名前を付けて登録します。登録した設定を読み出すと、各タブの設定が、登録している印刷条件の設定になります。

① プリント目的

使用する印刷設定を選択します。
印刷設定は、［用紙 / 出力］、［グラフィックス］、［スタンプ］の各タブで設定している印刷条件を登録したものです。

② 登録 / 登録名変更 / 削除

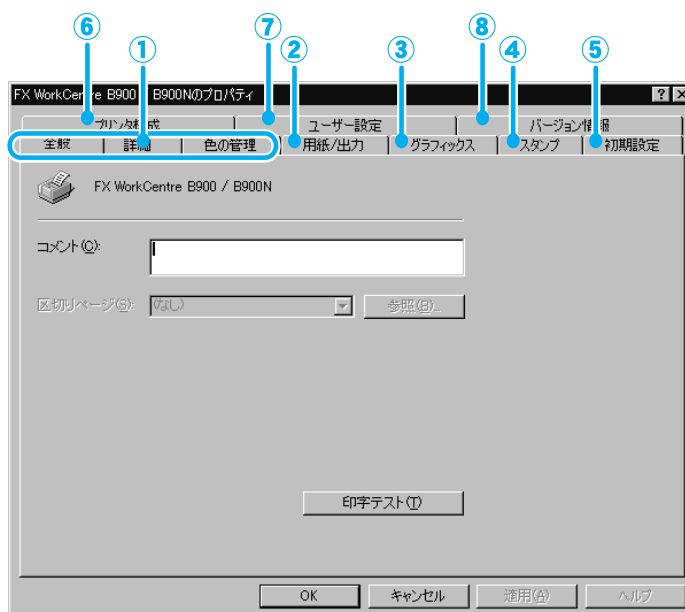
- 登録：［用紙 / 出力］、［グラフィックス］、［スタンプ］の各タブで設定している印刷条件に名前を付けて登録します。
- 登録名変更：登録している印刷設定の名前やコメントを変更します。あらかじめ用意されている印刷設定は変更できません。
- 削除：登録している印刷設定を削除します。あらかじめ用意されている印刷設定は削除できません。

③ 読み出し

登録している印刷設定を読み出します。［用紙 / 出力］、［グラフィックス］、［スタンプ］の各タブの設定が、登録している印刷条件の設定になります。

初期値や取り付けているオプションを設定する

B900 / B900N の初期値や取り付けているオプションの構成など設定する場合は、コントロールパネルからプリンタードライバーを表示します。→「コントロールパネルからプリンタードライバーを表示する」（144 ページ）

補足 ここでは、Windows 98 の画面を例に説明します。

① Windows の機能に関するタブ .....Windows の取扱説明書を参照してください。
② [用紙 / 出力] タブ ....137 ページ
③ [グラフィックス] タブ ....138 ページ
④ [スタンプ] タブ ....139 ページ
⑤ [初期設定] タブ ....142 ページ
⑥ [プリンタ構成] タブ ....143 ページ
⑦ [ユーザー設定] タブ ....140 ページ
⑧ [バージョン情報] タブ ....プリンタードライバーのバージョン情報を表示します。

［初期設定］タブ

B900 / B900N の機能に関する項目について設定します。ここでの設定は、B900 / B900N の操作パネルからも設定できます。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

① 白紙節約
強制的に白紙のページを印刷しないように設定できます。用紙を節約することができます。

② ジョブオーナーの指定
DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるジョブオーナー名を設定します。

③ ホスト名の指定
DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるホスト名を設定します。

④ 紙づまりの処置
B900 / B900N に用紙が詰まったときの対処方法を選択します。

- ［再プリントする］：詰まった用紙を取り除いたあと、自動的に詰まったページから最終ページまでを印刷します。

注記！

メモリーが不足してエラーが発生することがあるので、オプションの増設メモリー（256MB）を取り付けていない場合は使用しないでください。

- ［ジョブを中止する］：用紙が詰まった時点で、そのページ以降の印刷を中止します。詰まった用紙を取り除いたあと、もう一度、詰まったページ以降の印刷を指示する必要があります。

補足

［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

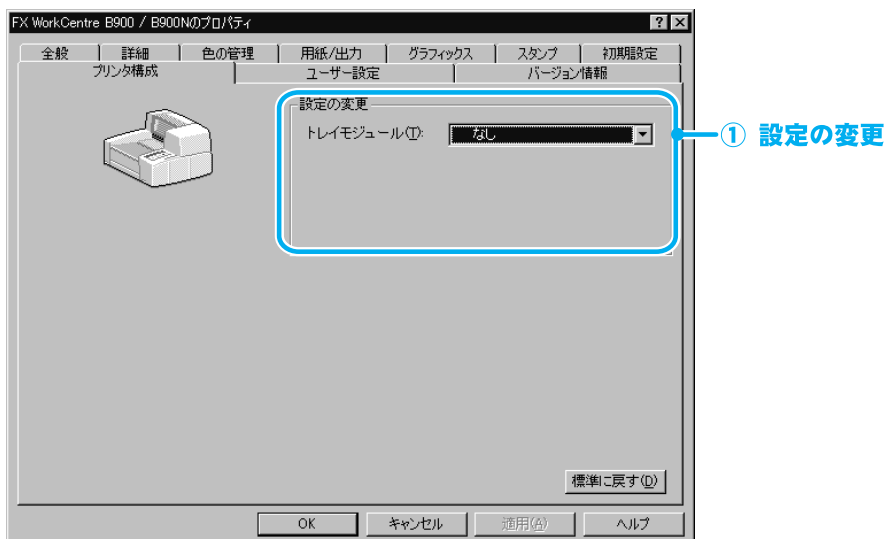
⑤ 印刷順序
最終ページから印刷するか、1 ページめから印刷するかを選択します。
［最終ページから印刷する］を選択すると、排紙トレイには用紙がページ順に重ねられるため、印刷が終了したときに並べ替える必要がありません。

⑥ カラーレジ補正
カラーレジ補正を開始します。→「カラーレジ補正をする（手動・パソコンからの操作）」（242 ページ）

⑦ ユーザー定義用紙
プリンタードライバーに用意されていない用紙のサイズを、独自に登録します。

［プリンタ構成］タブ

B900 / B900N に取り付けているトレイモジュールの段数を設定します。

注記！ **B900 / B900N にオプションのトレイモジュールを取り付けた場合は必ず、［トレイモジュール］の段数を変更してください。**

① 設定の変更

オプションのトレイモジュールを追加している段数を選択します。

オプションのトレイモジュールを追加していても、ここでの設定を変更しないと、［用紙 / 出力］タブの［用紙トレイ選択］で、追加したトレイを選択することはできません。

→「［用紙 / 出力］タブ」（137 ページ）

コントロールパネルからプリンタードライバーを表示する

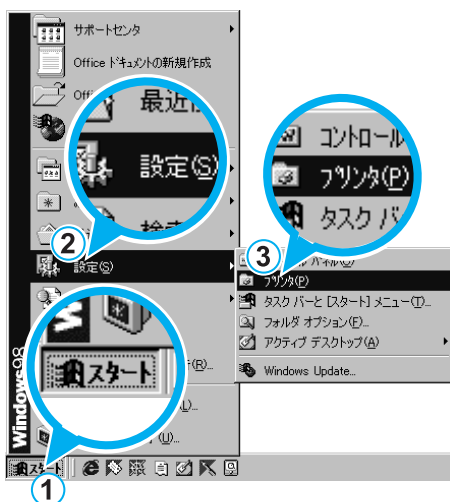
注記!

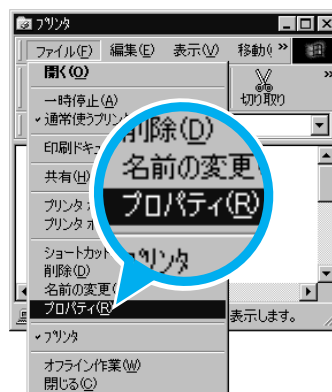
Windows XP/2000、Windows NT 4.0 の場合は、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインしてください。

補足

ここでは、Windows 98 の画面を例に説明します。

1 **[スタート] − [設定] − [プリンタ] の順にクリックする。**

Windows XP の場合は、[スタート] − [コントロールパネル] − [プリンタとその他のハードウェア] − [プリンタと FAX] の順にクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

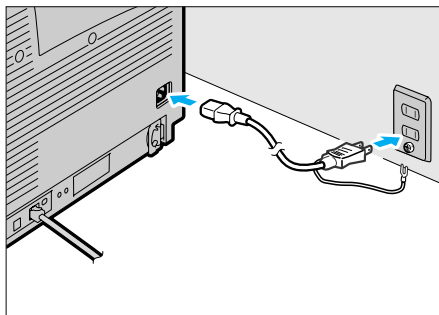
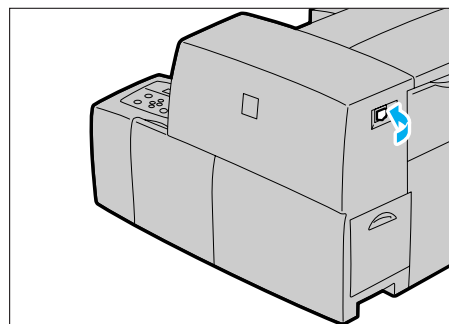
2 **B900 / B900N のプリンターアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックする。**

⇒プリンタードライバーの設定画面（「プロパティ」ダイアログボックス）が表示されます。

4.2 印刷する（Mac OS 8.6 ～ 9.x）

Mac OS 8.6 ～ 9.x のパソコンで印刷するときの手順について説明します。
Windows の手順は「4.1 印刷する（Windows）」（130 ページ）、Mac OS X の手順は「4.3 印刷する（Mac OS X）」（159 ページ）で説明しています。

注記！

- B900 / B900N を USB ケーブルで接続して使用する場合は、パソコン本体の USB 端子に直接、接続してください。キーボードの USB 端子に接続したり、USB 延長ケーブルなどを使用したりすると、不具合が生じるおそれがあります。
- 市販のUSBマウスなどを使用している場合は、B900 / B900N の電源を入れたまま、パソコンを起動、または再起動すると、起動後にパソコンが誤動作するおそれがあります。

Step1 B900 / B900N の電源を入れる

1 電源ケーブルが接続されていることを確認する。

2 電源スイッチの「｜」の側を押して、電源を入れる。

⇒操作パネルに次のように表示されます。

補足

▮ はインクの残量を示します。

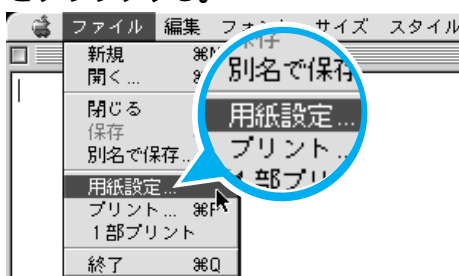
Step2 印刷を開始する

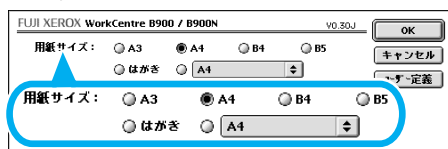
補足

- Mac OS 9 で印刷する場合を例にして説明します。
- 使用するアプリケーションソフトによって、表示される画面が異なることがあります。

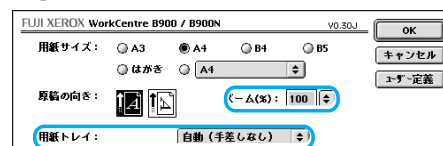
①「用紙設定」ダイアログボックスを設定する

1 **アプリケーションソフトを起動して、印刷する文書を開く。**

2 **［ファイル］メニューの［用紙設定］をクリックする。**

⇒「用紙設定」ダイアログボックスが表示されます。

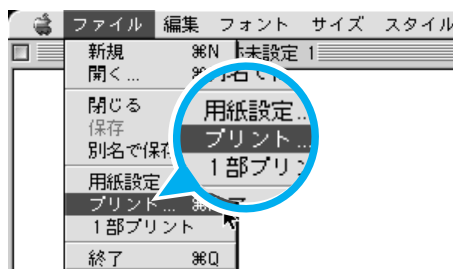
3 **［用紙サイズ］を選択する。**
印刷に使用する用紙のサイズを、ラジオボタンをクリックするか、ポップアップメニューのなかから選択します。

補足

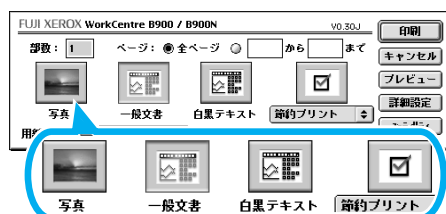
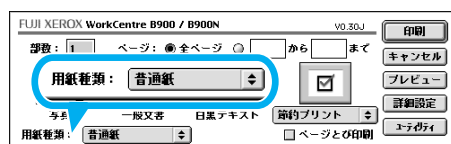
定形外の用紙サイズを設定するときは、［ユーザー定義］をクリックします。表示される「ユーザー定義用紙」ダイアログボックスで、用紙のサイズや名前を登録します。

4 **［ズーム］（拡大・縮小率）や、［用紙トレイ］（どのトレイから給紙するか）などを、必要に応じて設定する。**

5 **［OK］をクリックする。**

②「印刷設定」ダイアログボックスを設定する

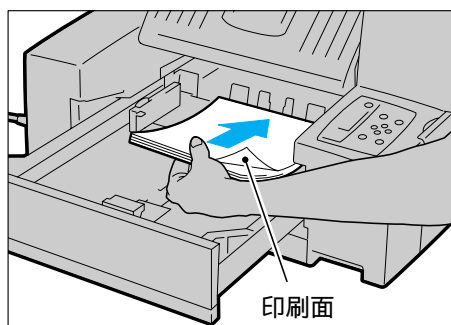
参照
「詳細な印刷条件を設定する－「詳細設定」ダイアログボックス」（151 ページ）

1 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックする。**

⇒「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

2 **原稿タイプを選択する。**
原稿の種類に近いタイプのアイコンを選択すると、画質やカラーモードが、自動的に適切な値に設定されます。

3 **［用紙種類］を選択する。**
印刷に使用する用紙の種類をポップアップメニューのなかから選択します。

4 **そのほかの必要な項目を設定する。**
設定の内容については、「詳細な印刷条件を設定する－「詳細設定」ダイアログボックス」（151 ページ）で説明しています。

③ 印刷を開始する

1 **用紙をセットする。**
B900 / B900N に用紙をセットします。
→「3.2 用紙をトレイ 1 にセットする」（110 ページ）
→「3.3 用紙を 1 枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）
→「3.4 用紙をオプションのトレイにセットする」（125 ページ）

注記！
1 枚手差しトレイに用紙をセットするときは、「印刷」ダイアログボックスの［OK］をクリックしたあとに用紙をセットします。→「3.3 用紙を1枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）

2 **「プリント」ダイアログボックスの［印刷］をクリックする。**

印刷を中止する

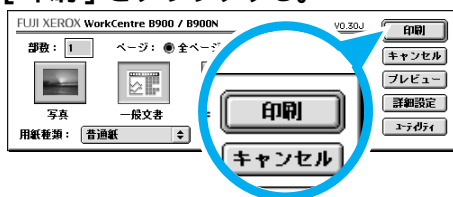
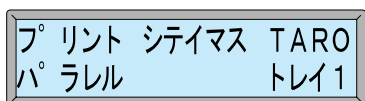
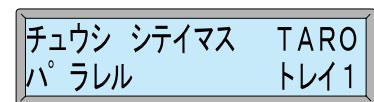
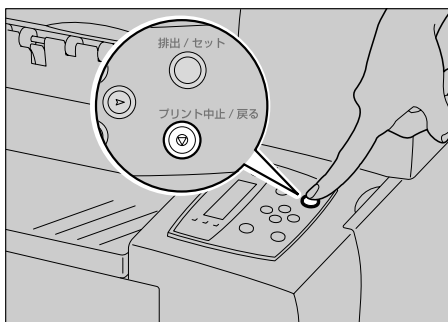
印刷を中止するには、まず B900 / B900N の操作パネルで印刷を中止します。そのあと必要に応じて、パソコン側で印刷の指示を取り消します。

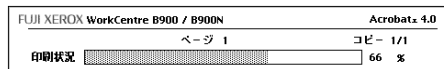
1 **操作パネルのディスプレイで、自分が指示した印刷データであることを確認する。**
【プリント シテイマス】の横に表示されるユーザー名で確認できます。
例：ユーザー名「TARO」、パラレルケーブルで接続して、トレイ 1 から給紙する場合

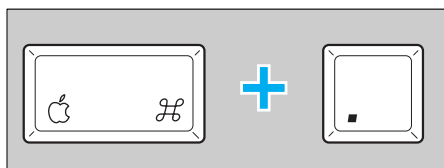
プ゜リント シテイマス TARO
パ゜ラレル トレイ1

2 プリント中止 / 戻る **を押す。**

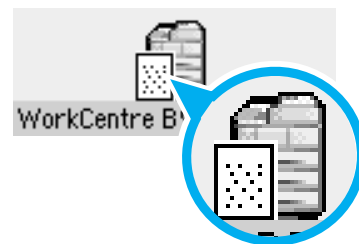
注記!
中止したページは、途中まで印刷されるか、白紙で排出されます。

⇒ チュウシ シテイマス TARO
パ゜ラレル トレイ1
が表示されます。

手順 3 以降は、必要に応じて操作してください。

3 **次の画面が表示されているかどうかを確認する。**

この画面が表示されているときは、手順 4 へ、表示されていないときは手順 5 へ進みます。

4 **キーボードのコマンド［⌘］キーを押しながら、ピリオド［.］キーを押す。**

これで、印刷を中止する手順は終了です。

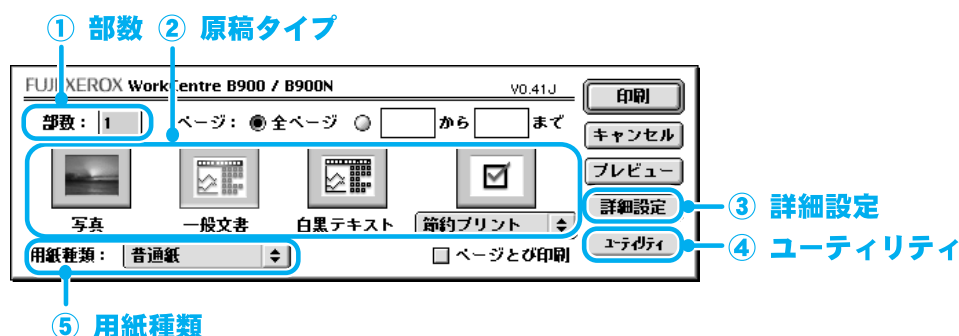
5 **デスクトップにある、B900 / B900N のプリンターアイコンをダブルクリックする。**

⇒プリントモニターが表示されます。

6 **用紙のアイコンをクリックしたあとに、ごみ箱のアイコンをクリックする。**

これで、印刷を中止する手順は終了です。

印刷条件に関する項目を設定するー「印刷設定」ダイアログボックス

印刷条件に関する項目を設定する画面（「印刷設定」ダイアログボックスと呼びます）を表示する方法は、「② 「印刷設定」ダイアログボックスを設定する」（147 ページ）で説明しています。

① 部数

印刷する部数を設定します。
複数部印刷するときに、1 部ずつ印刷したいときは、［詳細設定］をクリックすると表示される「詳細設定」ダイアログボックスの［オプション］で［ソートする［1 部ごと］］にチェックを付けます。
→「オプション」（155 ページ）

② 原稿タイプ

印刷する原稿の種類に近いアイコンを選択すると、［印刷画質］、［カラーモード］、［レイアウト］などが自動的に設定されます。
［印刷画質］、［カラーモード］、［レイアウト］は、［詳細設定］をクリックすると表示される「詳細設定」ダイアログボックスで変更します。

写真や CG（コンピュータグラフィックス）を印刷するときに選択します。画質を優先した設定になります。

プレゼンテーション用の原稿のように、グラフと文字が混在している原稿を印刷するときに選択します。印刷速度を優先した設定になります。

文字が中心の白黒の原稿を印刷するときに選択します。

表示される一覧から、使用する設定を選択します。一覧に表示される設定は、詳細設定をクリックすると表示される「詳細設定」ダイアログボックスの［ユーザー設定］に登録されている設定です。

③ 詳細設定

［印刷画質］、［カラーモード］、［レイアウト］などを設定するときは、このボタンをクリックして、「詳細設定」ダイアログボックスを表示します。→詳細な印刷条件を設定するー「詳細設定」ダイアログボックス（151 ページ）

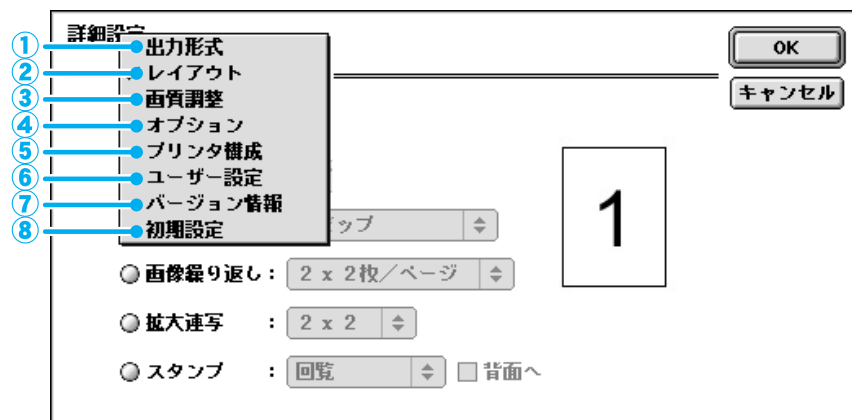
④ ユーティリティ

スタンプの登録・削除やカラーレジ補正を行うときは、このボタンをクリックして、「ユーティリティ」ダイアログボックスを表示します。
→「印刷条件以外の設定をするー「ユーティリティ」ダイアログボックス」（158 ページ）

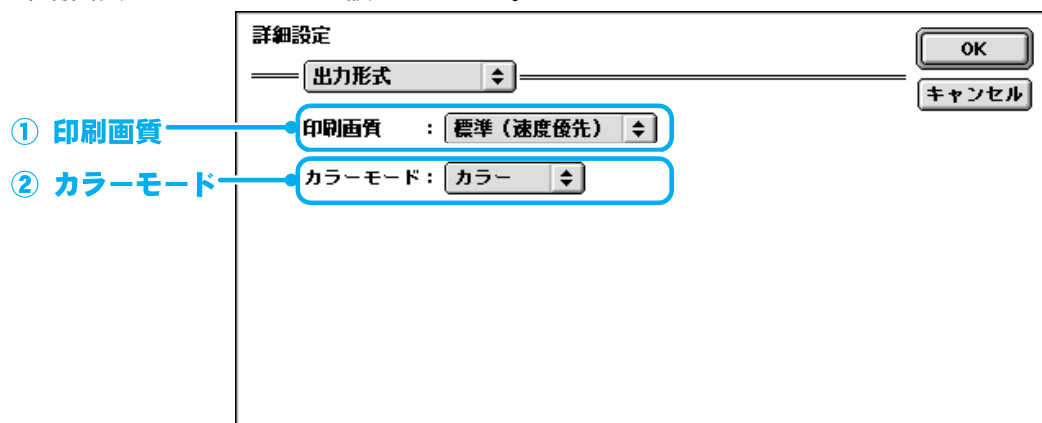
⑤ 用紙種類

印刷に使用する用紙の種類を選択します。

詳細な印刷条件を設定する－「詳細設定」ダイアログボックス

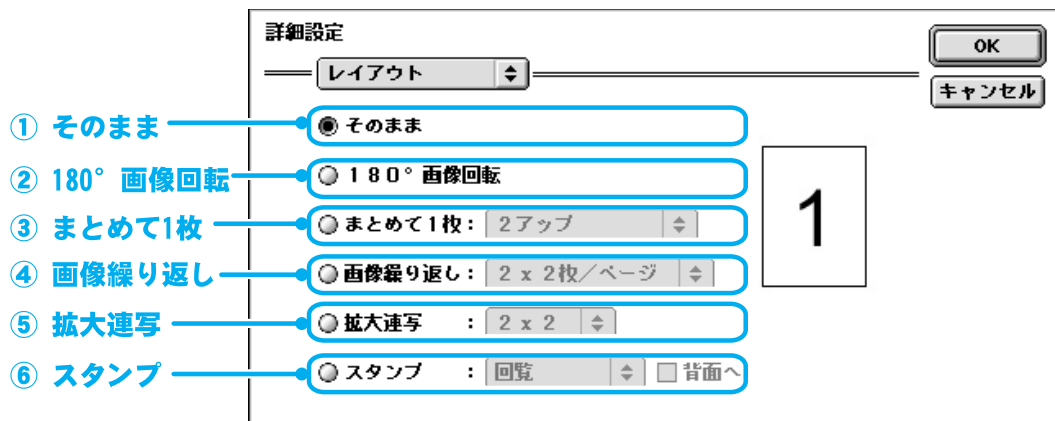
詳細な印刷条件は、「詳細設定」ダイアログボックスで設定します。「詳細設定」ダイアログボックスは、「印刷設定」ダイアログボックスの［詳細設定］をクリックすると表示されます。
詳細設定のダイアログボックスで設定する項目は、いくつかのメニューに分かれています。メニューの切り替えは、画面左上のポップアップメニューで行います。
ここでは、各メニューの概要を説明します。

①　出力形式 ……………………152 ページ
②　レイアウト …………………153 ページ
③　画質調整 ……………………154 ページ
④　オプション …………………155 ページ
⑤　プリンタ構成 ………………156 ページ
⑥　ユーザー設定 ………………156 ページ
⑦　バージョン情報 ……………プリンタードライバーのバージョン情報を表示します。
⑧　初期設定 ……………………157 ページ

出力形式

印刷画質とカラーモードの設定をします。

① 印刷画質
印刷画質を選択します。選択できる印刷画質は、「印刷設定」ダイアログボックスの［用紙種類］で選択している用紙によって、異なります。
→「印刷条件に関する項目を設定する－「印刷設定」ダイアログボックス」（150 ページ）

② カラーモード
カラーで印刷するか、白黒で印刷するかを選択します。［自動］を選択すると、原稿がカラーか、白黒かを自動的に判別します。

レイアウト

注記！ 用紙設定のダイアログボックスの［用紙サイズ］で長尺紙かユーザー定義を選択しているときは、[まとめて1枚]、[画像繰り返し]、[拡大連写]、[スタンプ] は選択できません。

① そのまま
原稿のレイアウトを変更せずに、そのまま印刷します。

② 180°画像回転
画像が180°回転して印刷されます。
封筒に印刷するときなどに使います。

③ まとめて1枚
1枚の用紙に、16ページ分までの連続したデータを割り付けて印刷します。

注記！
- **Mac OS XのClassic環境では、4アップ（4ページ分までの連続したデータを、1枚の用紙に割り付ける機能）までしか使用できません。**
- **まとめて1枚の機能を使用するときは、必ずバックグラウンドで印刷されます。**

④ 画像繰り返し
1ページ分の原稿を、1枚の用紙に複数回割り付けて印刷します。名刺やカードなど、一度にたくさん印刷するときに便利です。

⑤ 拡大連写
原稿を拡大して、複数枚の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙をつなぎ合わせれば、大きなポスターを作ることができます。

⑥ スタンプ
原稿の上にスタンプを押すようなイメージで、「至急」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。
あらかじめ数種類のスタンプが登録されていますが、自分でオリジナルのスタンプを作成することもできます（→次項の「オリジナルのスタンプを作成する」）。
［背面へ］にチェックを付けると、原稿の下にスタンプが印刷されます。

オリジナルのスタンプを作成する
次の手順でオリジナルのスタンプを作成することができます。

1. アプリケーションソフト上で、スタンプにしたいファイルを作成する。

補足
文書が複数ページあるときは、最初のページだけがスタンプとして作成されます。

2.［ファイル］メニューの［プリント］をクリックする。
⇒「プリント」ダイアログボックスが表示されます。

3.［詳細設定］をクリックする。
⇒「詳細設定」ダイアログボックスが表示されます。

4.［オプション］を選択する。
⇒ オプションのメニューが表示されます。

5.［出力先］で［スタンプ作成（PICT）］を選択する。

6.［OK］をクリックする。

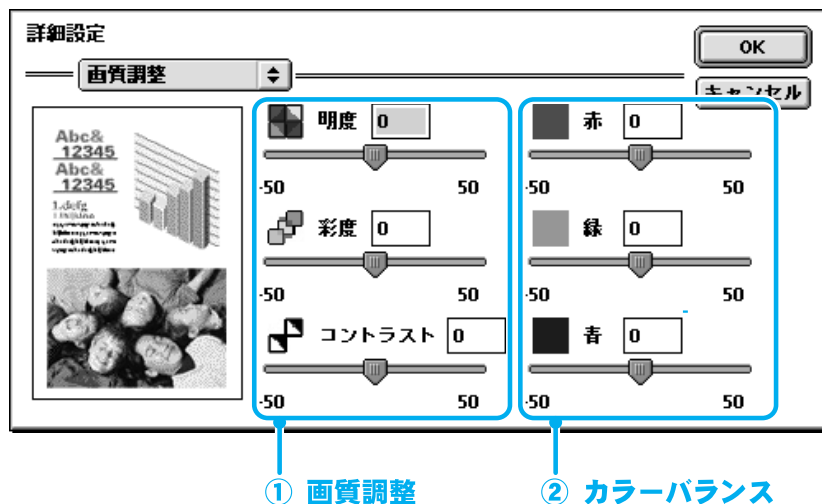
7.「プリント」ダイアログボックスの［印刷］をクリックする。
⇒ スタンプの名前を入力する画面が表示されます。

8. スタンプの名前を入力して、［OK］をクリックする。

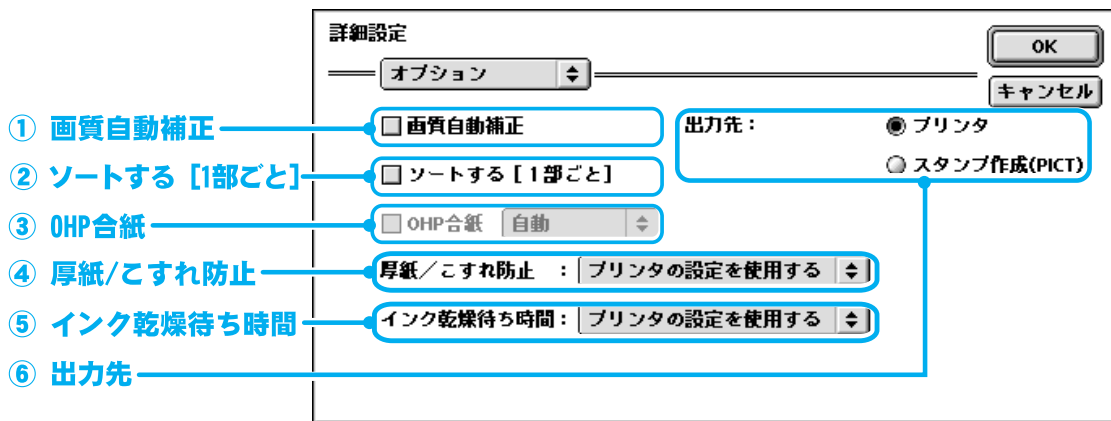
これでスタンプが作成できました。［スタンプ］のポップアップメニューの一覧に作成したスタンプが追加されます。

画質調整

カラーで印刷するときの、画質やカラーバランスを調整します。

① **画質調整**
カラーで印刷するときに、明度、彩度、コントラストを調整します。

② **カラーバランス**
カラーで印刷するときに、赤、緑、青のカラーバランスを調整します。

オプション

複数部数印刷するときに使用するソートの機能や、インクの乾燥待ち時間などを設定します。[出力先] で [スタンプ作成 (PICT)] を選択すると、オリジナルのスタンプファイルを作成できます。

① 画質自動補正

カラーで印刷するときに、画質を自動的に補正します。
スキャナーやデジタルカメラで取り込んだ写真の色味が違うときや、適正な明るさが得られなかったときなどに効果があります。
1ページ中に複数の画像があるときは、画像によっては、画質が低下することがあります。

② ソートする [1部ごと]

複数部印刷するときに1部ずつまとまるように印刷することができます。
チェックを外すと、ページごとにまとまるように印刷します。

③ OHP合紙

OHPフィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。OHPフィルムどうしがくっつくのを防ぎます。オプションのトレイモジュールを取り付けているときに使用できます。

④ 厚紙/こすれ防止

厚紙に印刷するときや、色の濃い写真などを印刷して印刷面がこすれてしまうときに [する] を選択します。厚紙以外の用紙に印刷するときに [する] を選択すると、画質が低下するおそれがあります。

補足

[プリンターの設定を使用する] を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」 (279 ページ)

⑤ インク乾燥待ち時間

インクの裏写りが気になるときや、インクが乾燥しにくい用紙を使っているときなどに、インクの乾燥待ち時間を長くします。[長く]、[やや長く] を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定にかかわらず、インクの乾燥待ち時間を長くすることができます。

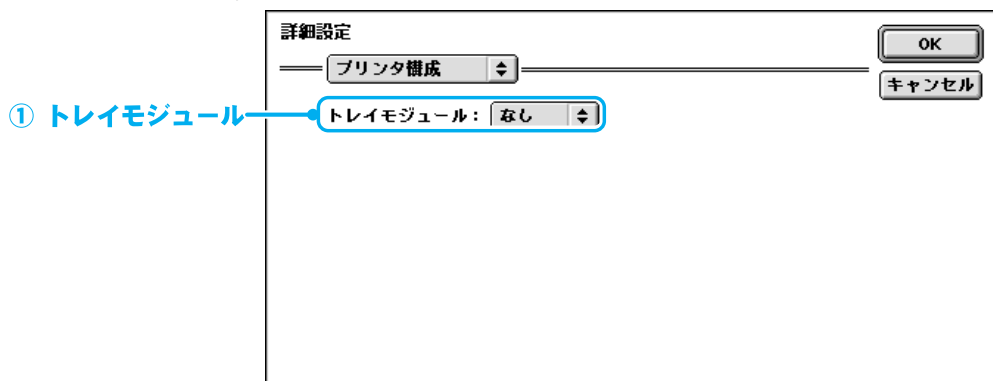
補足

[プリンターの設定を使用する] を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」 (279 ページ)

⑥ 出力先

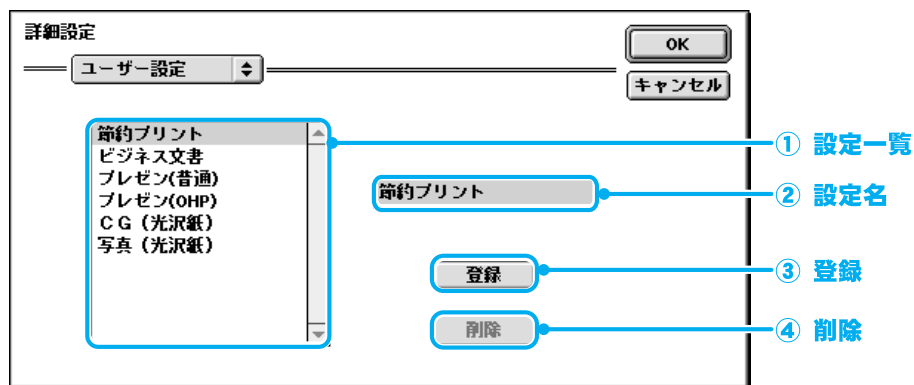
印刷データの出力先を選択します。
通常は [プリンタ] を選択しますが、自分で作ったスタンプを登録するときは [スタンプ作成 (PICT)] を選択します。
→「オリジナルのスタンプを作成する」(153 ページ)

プリンタ構成

オプションのトレイモジュールを取り付けたときに、取り付けているトレイモジュールの段数を設定します。

① **トレイモジュール**
オプションのトレイモジュールを追加している段数を選択します。
オプションのトレイモジュールを追加していても、ここでの設定を変更しないと、用紙設定のダイアログボックスの［用紙トレイ選択］で、追加したトレイを選択することはできません。

ユーザー設定

よく使う印刷設定を登録したり、登録した印刷設定を削除したりします。

注記! **あらかじめ登録されている設定も含めて、10 件まで登録できます。**

① **設定一覧**
登録されている印刷設定の一覧です。
削除する場合は、ここから削除する印刷設定を選択します。

② **設定名**
登録する印刷設定の名前を入力します。

③ **登録**
詳細設定のダイアログボックスで設定している内容を、設定名の名前で登録します。

④ **削除**
登録している印刷設定を削除します。

初期設定

B900 / B900N の機能に関する項目について設定します。
ここでの設定は、B900 / B900N の操作パネルからも設定できます。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

① 印刷順序

先頭ページから印刷するか、最終ページから印刷するかを選択します。最終ページから印刷すると、排紙トレイには用紙がページ順に重ねられるため、印刷が終了したときに並べ替える必要がありません。

注記!

- **Mac OS X の Classic 環境では、[最終ページから印刷する] を選択できません。**
- **[最終ページから印刷する] を選択すると、必ずバックグラウンドで印刷されます。**

② ジョブオーナーの指定

DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるジョブオーナー名を設定します。

③ ホスト名の指定

DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるホスト名を設定します。

④ 紙づまりの処置

B900 / B900N に用紙が詰まったときの対処方法を選択します。

- [再プリントする]：詰まった用紙を取り除いたあと、自動的に詰まったページから最終ページまでを印刷します。

注記!

メモリーが不足してエラーが発生することがあるので、オプションの増設メモリー（256MB）を取り付けていない場合は使用しないでください。

- [ジョブを中止する]：用紙が詰まった時点で、そのページ以降の印刷を中止します。詰まった用紙を取り除いたあと、もう一度、詰まったページ以降の印刷を指示する必要があります。

補足

[プリンターの設定を使用する] を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

⑤ 白紙節約

強制的に白紙のページを印刷しないように設定できます。用紙を節約することができます。

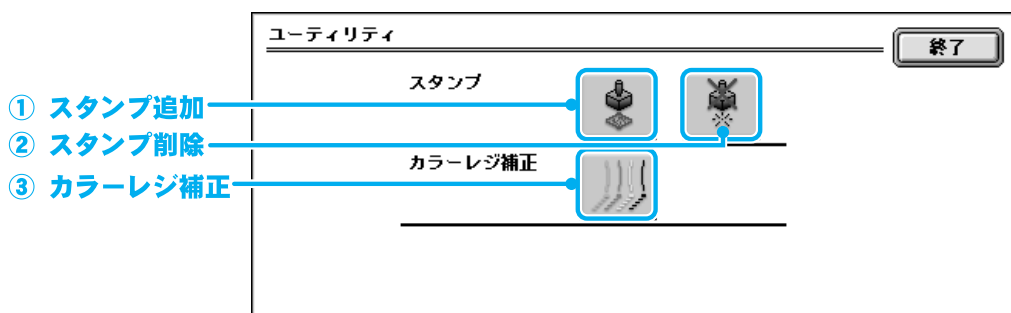
⑥ データ処理

印刷画質が高画質のときに、プリンタードライバー側の処理を速くしたいときは、[高速（高画質時）] を選択します。

注記!

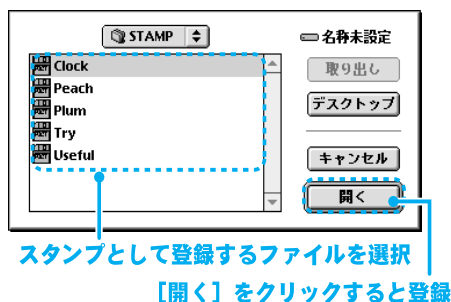
パソコンの機種や搭載しているメモリーの容量、および使用しているアプリケーションソフトの種類によって、効果が出にくい場合があります。

印刷条件以外の設定をする－「ユーティリティ」ダイアログボックス

「ユーティリティ」ダイアログボックスでは、スタンプの追加・削除、カラーレジ補正を行います。「ユーティリティ」ダイアログボックスは、「印刷設定」ダイアログボックスの［ユーティリティ］をクリックすると表示されます。

① スタンプ追加

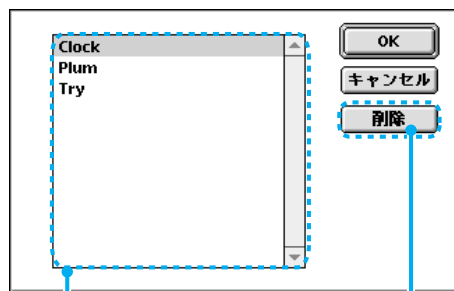
注記！

追加できるのは、B900 / B900N を使用しているほかの Macintosh で、すでにスタンプとして登録されているスタンプファイルだけです。スタンプファイルは、フォルダー内を参照したときに、[種類] に [WorkCentreB900書類]と表示されるファイルです。追加したいスタンプが登録されている Macintosh 上で、「システム」フォルダー－「初期設定」フォルダー－「WorkCentrePref」フォルダーの順に開き、スタンプファイルを取り出したら、追加先の Macintosh に、取り出したスタンプファイルをコピーしてください。

ボタンをクリックすると、追加するスタンプファイルを選択する画面が表示されます。追加するスタンプファイルを選択したあと、［開く］をクリックします。

補足

追加したスタンプは、「詳細設定」ダイアログボックスの［スタンプ］のポップアップメニューの一覧で選択できます。

② スタンプ削除

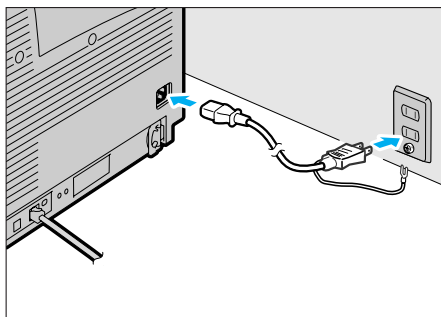
ボタンをクリックすると、削除するスタンプファイルを選択する画面が表示されます。削除するスタンプファイルを選択したあと、［削除］をクリックします。

③ カラーレジ補正

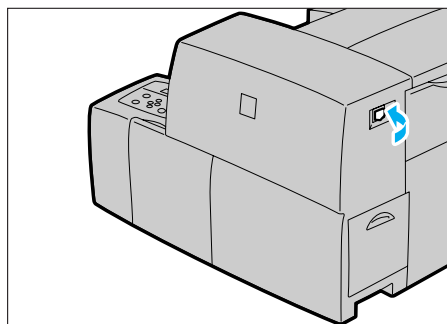
このボタンをクリックすると、手動でカラーレジ補正を行うことができます。

→「カラーレジ補正をする（手動・パソコンからの操作）」（242 ページ）

4.3 印刷する（Mac OS X）

Mac OS X のパソコンで印刷するときの手順を説明します。Windows の手順は「4.1 印刷する（Windows）」（130 ページ）、Mac OS 8.6 ～ 9.x の手順は「4.2 印刷する（Mac OS 8.6 ～ 9.x）」（145 ページ）で説明しています。

Step1 B900 / B900N の電源を入れる

1 **電源ケーブルが接続されていることを確認する。**

2 **電源スイッチの「｜」の側を押して、電源を入れる。**

⇒操作パネルに次のように表示されます。

補足

▮ はインクの残量を示します。

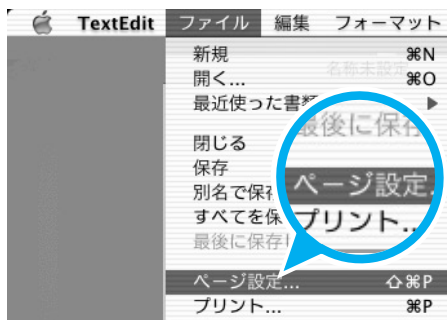
4 印刷する

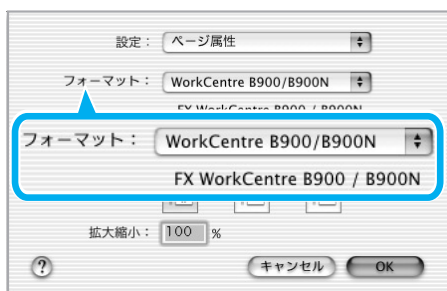
Step2 印刷を開始する

補足
使用するアプリケーションソフトによって、表示される画面が異なることがあります。

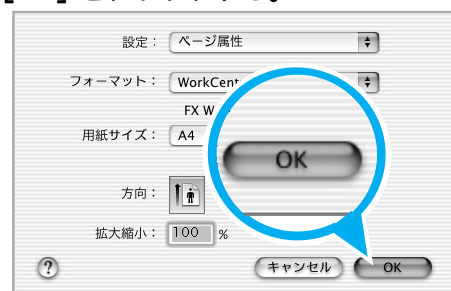
①「ページ設定」ダイアログボックスを設定する

1 **アプリケーションソフトを起動して、印刷する文書を開く。**

2 **［ファイル］メニューの［ページ設定］をクリックする。**

⇒「ページ設定」ダイアログボックスが表示されます。

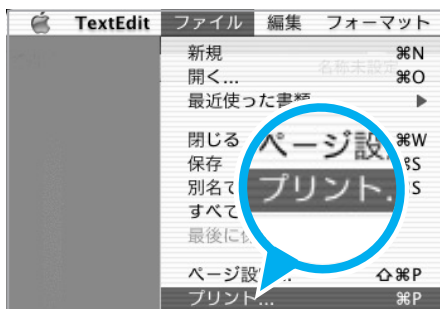
3 **［フォーマット］で、B900 / B900N を選択する。**

4 **［用紙サイズ］を選択する。**
印刷に使用する用紙のサイズを、ポップアップメニューのなかから選択します。

5 **［拡大・縮小］（拡大・縮小率）を、必要に応じて設定する。**

6 **［OK］をクリックする。**

②「プリント」ダイアログボックスを設定する

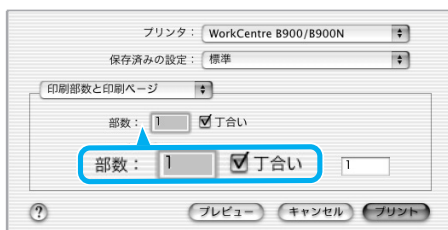
参照

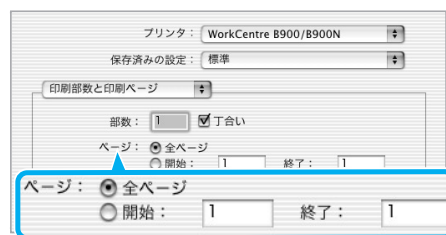
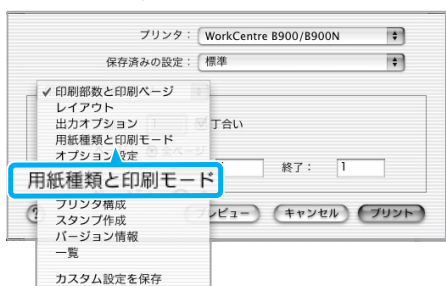
「印刷条件に関する項目を設定する－「プリント」ダイアログボックス」（165 ページ）

1 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックする。**

⇒「プリント設定」ダイアログボックスが表示されます。

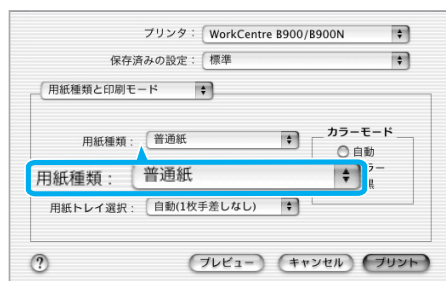
2 **［プリンタ］で B900 / B900N を選択する。**

3 **［部数］を設定する。**

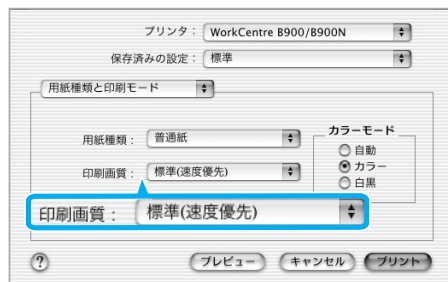
丁合い（ソート）して印刷するときは、［丁合い］にチェックを付けます。

4 **印刷する範囲を設定する。**

部分的に印刷する場合は、［開始］と［終了］にページ数を入力します。

5 **メニューを選択するポップアップメニューで、［用紙種類と印刷モード］を選択する。**

6 **［用紙種類］で用紙の種類を選択する。**

印刷に使用する用紙の種類を選択します。

次ページへ ▶▶▶▶

7 **［印刷画質］を選択する。**

補足

- ［用紙種類］を設定すると、自動的に適切な画質が選択されます。
- ［用紙種類］で設定している値によって、選択できる画質が異なります。

8 **そのほかの必要な項目を設定する。**
設定の内容については、「印刷条件に関する項目を設定する－「プリント」ダイアログボックス」（165 ページ）で説明しています。

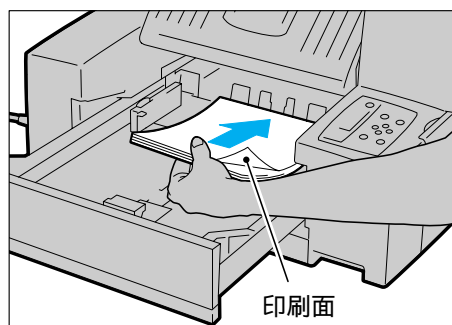
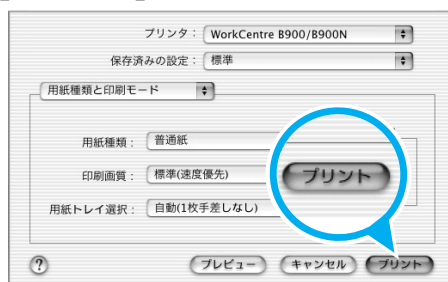
③ 印刷を開始する

1 **用紙をセットする。**

B900 / B900N に用紙をセットします。

→「3.2 用紙をトレイ 1 にセットする」（110 ページ）
→「3.3 用紙を 1 枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）
→「3.4 用紙をオプションのトレイにセットする」（125 ページ）

注記！

1 枚手差しトレイに用紙をセットするときは、「印刷」ダイアログボックスの［OK］をクリックしたあとに用紙をセットします。→「3.3 用紙を1枚手差しトレイにセットする」（122 ページ）

2 **「プリント」ダイアログボックスの［プリント］をクリックする。**

補足

Print Center を使用すると、印刷の状況を確認できます。Print Center の詳細については、Mac OS X のヘルプを参照してください。

印刷を中止する

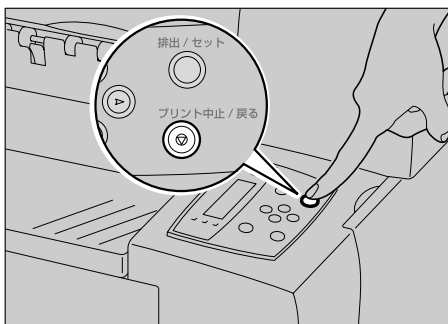
印刷を中止するには、まずB900 / B900Nの操作パネルで印刷を中止します。そのあと必要に応じて、パソコン側で印刷の指示を取り消します。

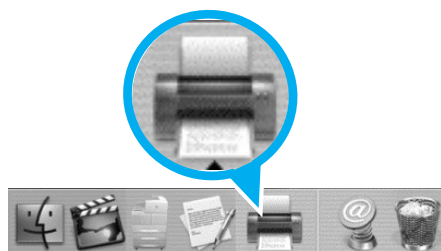
1 **操作パネルのディスプレイで、自分が指示した印刷データタであることを確認する。**
【プリント　シテイマス】の横に表示されるユーザー名で確認できます。
例：ユーザー名「TARO」、パラレルケーブルで接続して、トレイ 1 から給紙する場合

```
プ゜リント シテイマス　TARO
パ゜ラレル　　　　　トレイ1
```

2 プリント中止 / 戻る **を押す。**

注記！
中止したページは、途中まで印刷されるか、白紙で排出されます。

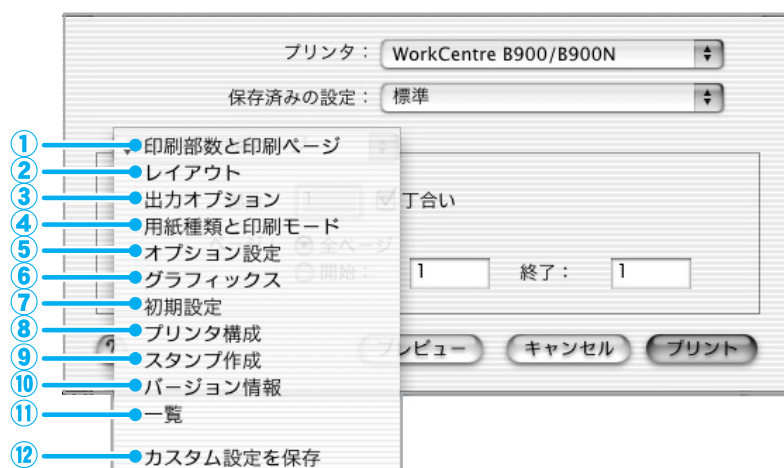
⇒
```
チュウシ シテイマス　TARO
パ゜ラレル　　　　　トレイ1
```
が表示されます。

手順 3 以降は、必要に応じて操作してください。

3 **Print Center を開く。**
Dockに表示されているPrint Centerのアイコンをクリックすると Print Center が開きます。

⇒印刷状況を示すウィンドウが表示されます。

4 **削除するファイルを選択して、［削除］をクリックする。**

これで、印刷を中止する手順は終了です。

印刷条件に関する項目を設定するー「プリント」ダイアログボックス

印刷条件は「プリント」ダイアログボックスで設定します。
「プリント」ダイアログボックスで設定する項目は、いくつかのメニューに分かれています。メニューの切り替えは、画面左上のポップアップメニューで行います。
ここでは、各メニューの概要を説明します。

① 印刷部数と印刷ページ ....部数と印刷する範囲を設定します。
丁合い（ソート）して印刷するときは、［丁合い］をチェックします。
部分的に印刷する場合は、［開始］と［終了］にページ数を入力します。

② レイアウト ....166 ページ

③ 出力オプション ....B900 / B900N で印刷する場合は設定する必要はありません。印刷データを PDF ファイルとして出力するときだけ設定します。

④ 用紙種類と印刷モード ....167 ページ

⑤ オプション設定 ....168 ページ

⑥ グラフィックス ....169 ページ

⑦ 初期設定 ....170 ページ

⑧ プリンタ構成 ....171 ページ

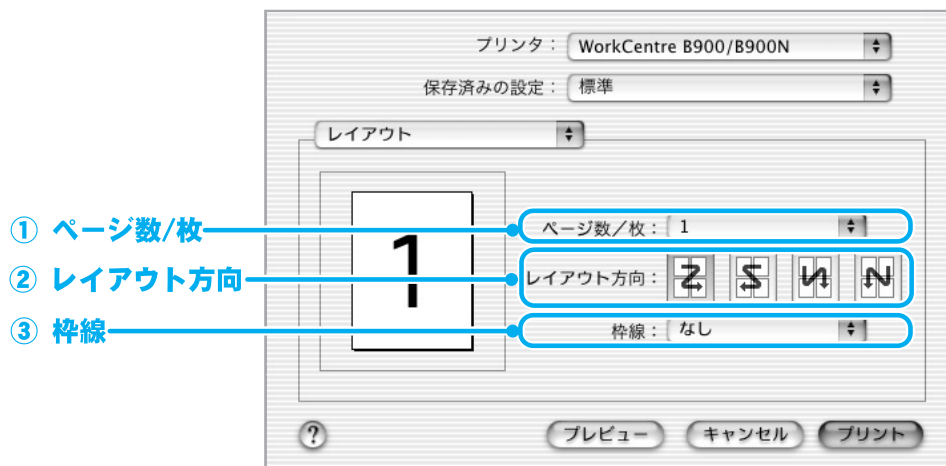
⑨ スタンプ作成 ....171 ページ

⑩ バージョン情報 ....プリンタードライバーのバージョン情報を表示します。

⑪ 一覧 ....「プリント」ダイアログボックスで設定している内容が一覧表示されます。

⑫ カスタム設定を保存 ....「プリント」ダイアログボックスで設定している内容を保存することができます。
「プリント」ダイアログボックスの［保存済みの設定］で［カスタム］を指定すると、保存した設定を呼び出すことができます。

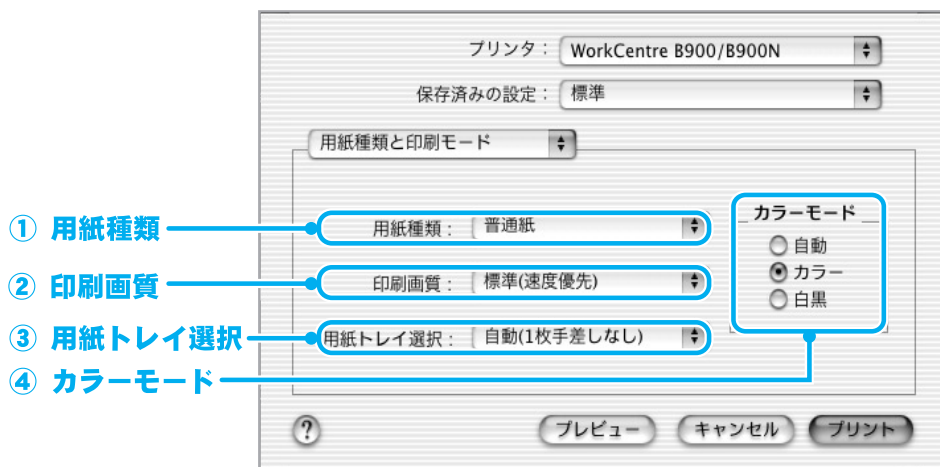
レイアウト

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するときの、レイアウト方法を設定します。

① ページ数 / 枚
1 枚の用紙に、16 ページ分までの連続したデータを割り付けて印刷します。

② レイアウト方向
①の［ページ数 / 枚］で指定した複数ページを用紙に割り付けるときの、ページの並び方を選択します。

③ 枠線
ページごとに付ける枠線の種類を選択します。

用紙種類と印刷モード

用紙の種類や印刷画質について設定します。

① **用紙種類**

印刷に使用する用紙の種類を選択します。

② **印刷画質**

印刷画質を選択します。選択できる印刷画質は、①の［用紙種類］で選択している用紙によって、異なります。

③ **用紙トレイ選択**

用紙をセットしているトレイを選択します。

オプションのトレイモジュールを取り付けていて、取り付けているトレイが表示されないときは、［プリンタ構成］の設定を確認します。

→「プリンタ構成」（171 ページ）

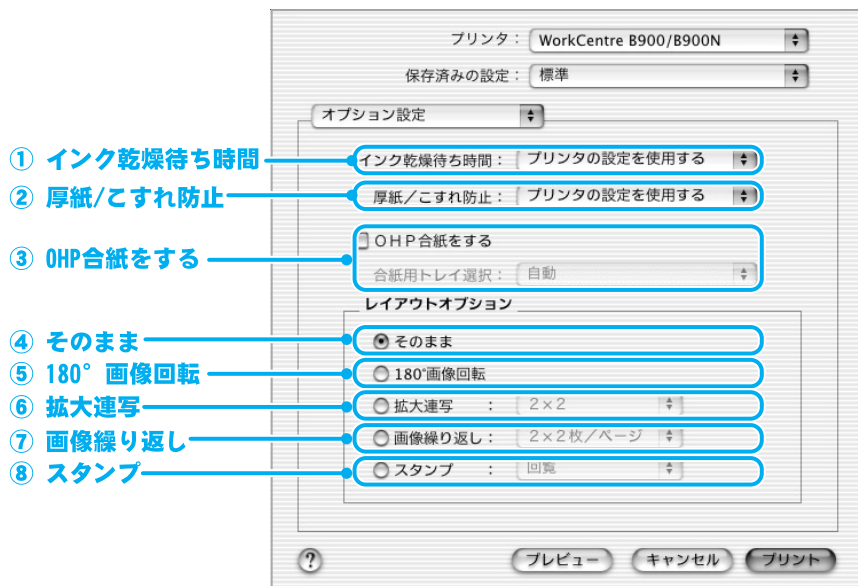
補足

［自動（1 枚手差しなし）］を選択すると、1 枚手差しトレイ以外のトレイの中から、用紙の種類やサイズに応じて、自動的にトレイが選択されます。

④ **カラーモード**

カラーで印刷するか、白黒で印刷するかを選択します。［自動］を選択すると、原稿がカラーか、白黒かを自動的に判別します。

オプション設定

補足 ［レイアウトオプション］からは1つの機能しか選択できません。

① インク乾燥待ち時間

インクの裏写りが気になるときや、インクが乾燥しにくい用紙を使っているときなどに、インクの乾燥待ち時間を長くします。［長く］、［やや長く］を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定にかかわらず、インクの乾燥待ち時間を長くすることができます。

補足

［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

② 厚紙 / こすれ防止

厚紙に印刷するときや、色の濃い写真などを印刷して印刷面がこすれてしまうときに［する］を選択します。厚紙以外の用紙に印刷するときに［する］を選択すると、画質が低下するおそれがあります。

補足

［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900Nの操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

③ OHP 合紙をする

OHP フィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。OHP フィルムどうしがくっつくのを防ぎます。オプションのトレイを取り付けているときに使用できます。

④ そのまま

原稿のレイアウトを変更せずに、そのまま印刷します。

⑤ 180 ° 画像回転

画像が 180°回転して印刷されます。
封筒に印刷するときなどに使います。

⑥ 拡大連写

原稿を拡大して、複数枚の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙をつなぎ合わせれば、大きなポスターを作ることができます。

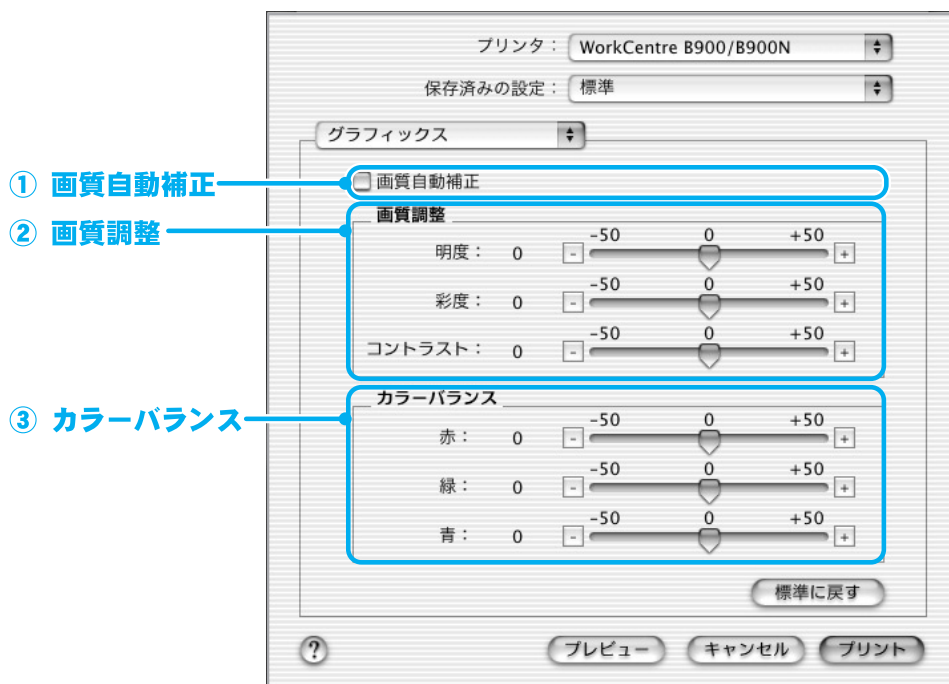
⑦ 画像繰り返し

1ページ分の原稿を、1枚の用紙に複数回割り付けて印刷します。名刺やカードなど、一度にたくさん印刷するときに便利です。

⑧ スタンプ

原稿の上にスタンプを押すようなイメージで、「至急」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。
あらかじめ数種類のスタンプが登録されていますが、自分でオリジナルのスタンプを作成することもできます。→「スタンプ作成」（171 ページ）。

グラフィックス

カラーで印刷するときの、画質やカラーバランスを調整します。

① **画質自動補正**
スキャナーやデジタルカメラで取り込んだ写真の色味が違うときや、適正な明るさが得られなかったときなどに効果があります。
1ページ中に複数の画像があるときは、画像によっては、画質が低下することがあります。

② **画質調整**
カラーで印刷するときに、明度、彩度、コントラストを調整します。

③ **カラーバランス**
カラーで印刷するときに、赤、緑、青のカラーバランスを調整します。

初期設定

B900 / B900N の機能に関する項目について設定します。
ここでの設定は、B900 / B900N の操作パネルからも設定できます。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

① ジョブオーナーの指定

DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるジョブオーナー名を設定します。

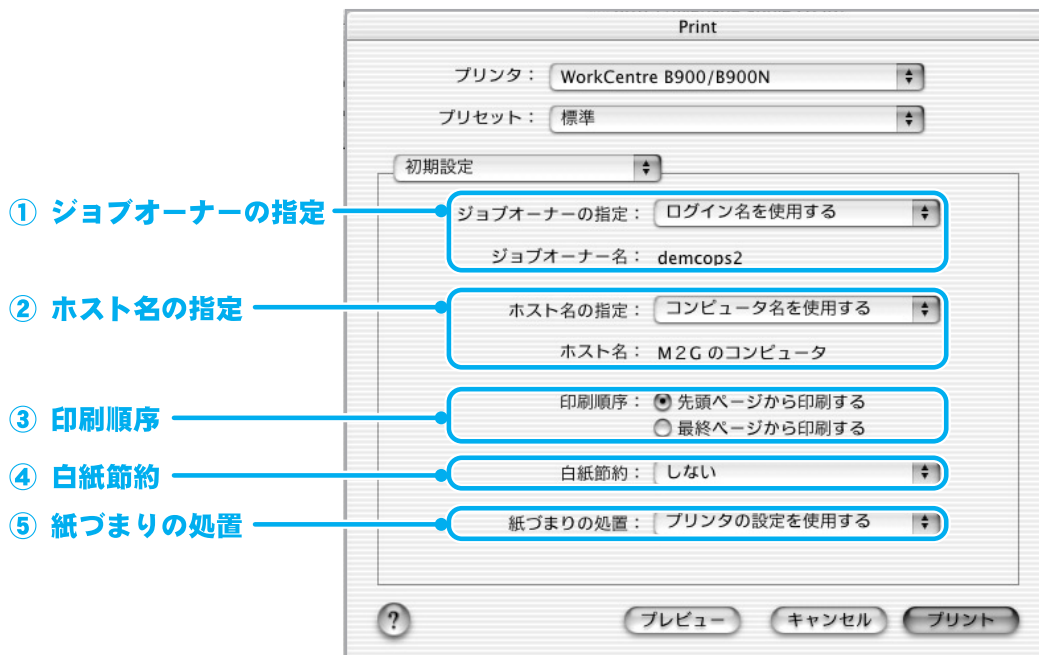
② ホスト名の指定

DocuHouse（出力管理ソフト）を使用している場合に、リストに表示されるホスト名を設定します。

③ 印刷順序

先頭ページから印刷するか、最終ページから印刷するかを選択します。最終ページから印刷すると、排紙トレイには用紙がページ順に重ねられるため、印刷が終了したときに並べ替える必要がありません。

④ 白紙節約

強制的に白紙のページを印刷しないように設定できます。用紙を節約することができます。

⑤ 紙づまりの処置

900 / B900N に用紙が詰まったときの対処方法を選択します。

- ［再プリントする］:詰まった用紙を取り除いたあと、自動的に詰まったページから最終ページまでを印刷します。

注記!

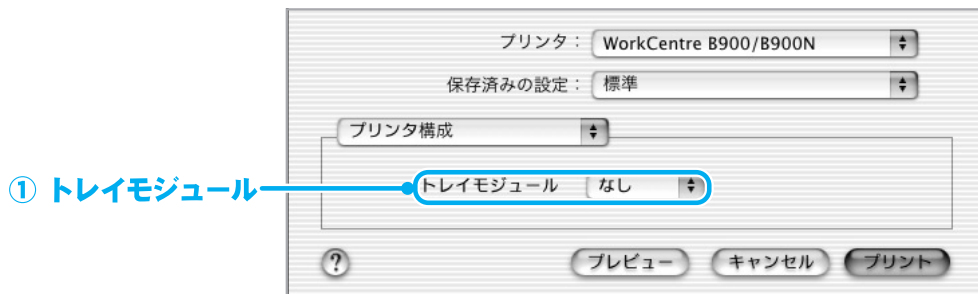
メモリーが不足してエラーが発生することがあるので、オプションの増設メモリー（256MB）を取り付けていない場合は使用しないでください。

- ［ジョブを中止する］:用紙が詰まった時点で、そのページ以降の印刷を中止します。詰まった用紙を取り除いたあと、もう一度、詰まったページ以降の印刷を指示する必要があります。

補足

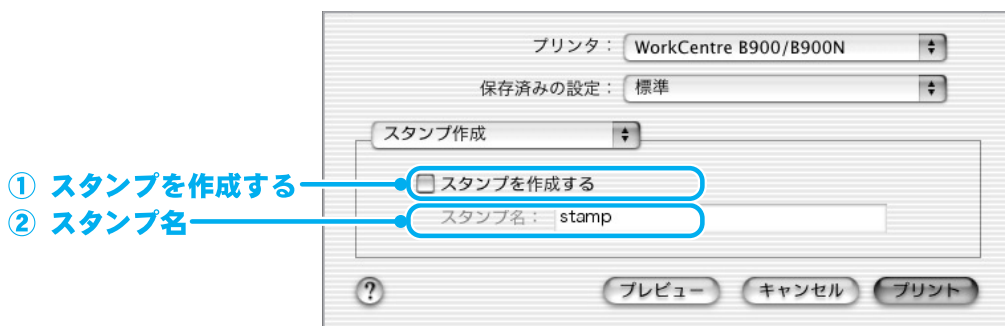
［プリンターの設定を使用する］を選択すると、B900 / B900N の操作パネルでの設定のまま印刷します。→「操作パネルで設定する項目について」（279 ページ）

プリンタ構成

オプションのトレイモジュールを取り付けたときに、取り付けているトレイモジュールの段数を設定します。

① トレイモジュール

オプションのトレイモジュールを追加している段数を選択します。
オプションのトレイモジュールを追加していても、ここでの設定を変更しないと、「用紙種類と印刷モード」の［用紙トレイ選択］で、追加したトレイを選択することはできません。
→「用紙種類と印刷モード」（167 ページ）

スタンプ作成

現在開いている文書データを、スタンプファイルとして作成します。

① スタンプを作成する

チェックを付けて［プリント］をクリックすると、現在開いている文書データがスタンプファイルとして作成されます。

注記！

作成したスタンプファイルは、用紙サイズと向きの情報を持っているため、［オプション設定］（168 ページ）でスタンプを選択するときのポップアップメニューには、用紙サイズと向きが一致したもののしか表示されません。

補足

文書が複数ページあるときは、最初の 1 ページだけがスタンプファイルとして作成されます。

② スタンプ名

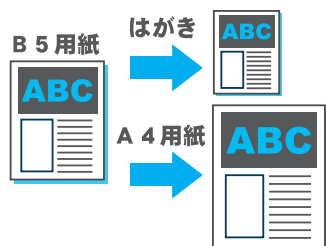
スタンプファイルに付ける名前を入力します。①の［スタンプを作成する］にチェックが付いていないと入力できません。

注記！

スタンプを削除する場合は、WCB900Utility を使用します。WCB900Utility は、「Library」フォルダー－「Printers」フォルダー－「FujiXerox」フォルダー－「InkJetPrinters」フォルダー－「WorkCentreB900」フォルダー－「Utilities」フォルダーの順に開いて起動します。

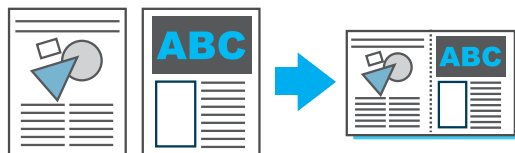
4.4 便利な印刷機能

WorkCentre B900 / B900N には、次のような機能があります。
なお、下の図中の W は Windows、M は Mac OS 8.6 〜 9.2、M x は Mac OS X の、それぞれの参照先を示します。

● 拡大・縮小して印刷する

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

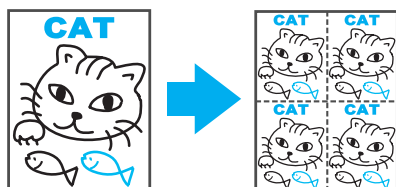
M →① 「用紙設定」ダイアログボックスを設定する（146 ページ）

M x →① 「ページ設定」ダイアログボックスを設定する（160 ページ）

● 1 枚の用紙に複数のページを印刷する（まとめて 1 枚）

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

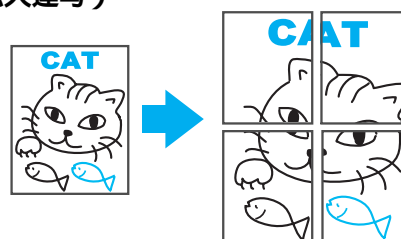
M →レイアウト（153 ページ）

M x →レイアウト（166 ページ）

● 画像繰り返しの機能を使って印刷する

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

M →レイアウト（153 ページ）

M x →オプション設定（168 ページ）

● 大きなポスターになるように印刷する（拡大連写）

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

M →レイアウト（153 ページ）

M x →オプション設定（168 ページ）

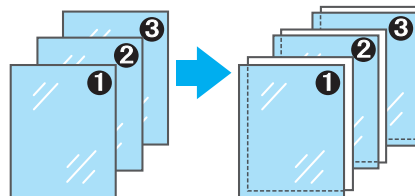
● マークを重ねて印刷する（スタンプ印刷）

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

M →レイアウト（153 ページ）

M x →オプション設定（168 ページ）

● OHP フィルムの間に用紙を差し込んで印刷する（OHP 合紙）

注記！ この機能は、オプションのトレイモジュールを取り付けている場合に、使用できます。

W → [用紙 / 出力] タブ（137 ページ）

M →レイアウト（153 ページ）

M →オプション設定（168 ページ）